

# えひめのくらし

一生計費モニター通信

No.168

2010年2月1日発行



2010年早くも2月に入りました。一年で一番冷え込む季節です。どうぞご自愛ください。

さて今月は、家計モニターの皆さんから2009年12月のデータとともに『一年間頑張ったメッセージ』が届きました。「ひと月、半年、そして一年間と、毎日の家計管理の積み重ねをすることで家計状況が大変よく分かった」との感想が多く見られます。そこで、そんな『頑張った皆さん』のお便りをより多くご紹介いたします。

☆家を手に入れたので、今月より住宅ローンが始まり税金の部分で支出がUPした。私が働き始めたのでお弁当を作り始め食費を少し減らすことができた。今後も継続していきたい。

一年間何とかかか家計簿を記入する事ができた。我が家のお金の流れを知ることができ、節約にもなり、かなり得るものが多かったと思う。(34歳)

☆12月が来るとお財布とのにらめっこが多くなります。ボーナスも出てくれたおかげで、買い換えたいものやクリスマスに関する出費もいつもよりスムーズに出費できました・・・が、やはり後になって「使いすぎた・・・」とため息が出ます。今月は地元で使える商品券が当たったおかげで、ガソリン代などはかなり助かりいつもの12月に比べると支出が少なくてすみました。2010年も日々の積み重ねで、頑張っていきたいです。(36歳)

# 12 がつ の データ

(2009年12月分)

## 世帯の状況

		2008年 12月	2009年 11月	2009年 12月
調査対象数(世帯)		185	199	186
世帯主年齢(歳)		45.7	46.5	46.5
平均家族数(人)		3.8	3.8	3.8
世帯主 職種	公務員	13.0	12.6	11.3
	会社員	71.9	68.3	71.5
	自営業等	6.5	10.6	9.1
	無職	8.6	8.5	8.1
世帯主 年齢	20~29歳	0.5	0.5	0.5
	30~39歳	33.0	26.1	26.9
	40~49歳	38.4	43.7	42.5
	50~59歳	16.8	17.1	17.2
	60歳以上	11.4	12.6	12.9

## 実収入

合計	942,974	432,534	934,712
給料(夫)	308,399	314,847	312,805
(妻)	39,015	43,493	46,851
賞与(夫)	405,628	0	382,900
(妻)	43,701	0	53,523
公的年金(夫)	28,100	4,335	36,815
(妻)	14,243	1,177	18,101
自家営業	17,375	10,980	11,446
家賃・地代収入	5,578	7,297	7,914
パート・アルバイト収入(夫)	740	2,018	1,558
(妻)	27,252	24,303	25,950
同居家族からの収入	6,217	2,277	1,767
私的年金(夫)	6,152	1,500	5,621
(妻)	2,676	1,333	619
その他の収入	37,898	18,974	28,841

## 実支出

	2008年 12月	2009年 11月	2009年 12月
合計	610,714	437,712	593,235
消費支出	387,513	314,791	379,965
食費	62,173	56,251	62,501
住居費(家賃・ローン)	57,973	38,328	50,965
住居費(その他)	19,276	16,992	20,878
水・光熱費	18,877	14,951	16,999
被服費	17,153	12,073	15,051
保健医療費	11,162	12,715	9,889
理容衛生費	9,586	8,697	9,988
交際費	27,457	15,521	28,521
交通費	4,621	3,025	3,974
通信費	16,668	17,602	17,563
教育費	37,333	48,441	54,534
教養娯楽費	20,475	15,403	17,065
職業・主婦費	39,839	28,490	40,465
自動車関係費	33,246	20,417	24,400
その他	11,673	5,885	7,174
非消費支出	223,202	122,921	213,270
税金	52,224	25,617	50,025
社会保険料	100,575	45,624	97,075
私的保険料	59,907	44,892	55,720
その他非消費支出	10,495	6,789	10,451

## 別掲

積立・定期預貯金	83,678	23,811	89,901
----------	--------	--------	--------

## 再掲

住宅ローン返済額	45,567	27,509	39,604
住宅以外借入金返済	4,750	3,779	4,860

## 特別収入

保険満期	1,447,765		
医療保険給付	745,844		

## 特別支出

車購入	1,450,000		
終身保険一括払い	3,920,000		

## 12月のあたりから

★一年間、この家計簿モニターを続けることによって家計簿をつける習慣がつきました。毎月届く集計を見ては励みにもなり、すごく良かったです。(32歳)

★冬休みの移動の多い時期でしたが、インフルエンザは落ち着いたようですね。我が家は帰省中に慶事(出産・甥が生まれました)があり、ドタバタの滞在となりました。私は主人の実家でずっと子供2人と触れ合っていたのですが、(家事は免除されています)自分の実家ではないのでなんとなく気疲れしてしまいました。結局今治に戻ってほっとしていたりします。一年間モニターを経験して、生活を見直す点がわかり、大変学ぶことの多い一年となりました。今後も同様支出を記入し続けようと思っています。(33歳)

★今年一年ふりかえって持て、教育費がアップしてことにビックリ。子供が成長すれば習いことも増えるんですね。(39歳)

★来年は中3・小6と修学旅行や塾代も高くなる予定です。教育費は、高くても減せないで他の品目で節約するしかないかな、と思っています。でも一番大切なのは、家計簿を記入し続ける事が自分自身の反省になるかも。もう私も結婚してから続けているので15年です。これからも家計簿続けます。(40歳)

★記入が不十分なことがあったかもしれませんが。何とか、1年間続けて記録、報告ができてホッとしています。改めて税金の多

さに、有意義に使ってほしいと思いました。(53歳)

★お蔭様で一年間記入提出することが出来ましたことを、お礼申し上げます。毎月10日までの提出が励みとなり、継続できました。モニターになる前も私なりに記録はしていましたが、忘却予防のため気ままなやり方で中途半端なものでした。今回も時々記入洩れもありましたが、継続そのものが私にとって収穫でした。今年も昨年の出費を再考してムダを見つけていこうと思っています。(61歳)

★新年おめでとうございます。一年間お世話になりました。節約に力を入れたかったのですが、なかなかできませんでした。でも、お金の流れがよくわかり勉強になりました。ありがとうございました。

★12ヶ月提出することができ感激です。夫のボーナスが激減したが、なんとか黒字でおちついた。しかし、黒字分の予定はばっちり行き先が決まっていることが悲しい・・・。

もう少し仕事を続けないと、老後資金がゼロの今辞めるわけにはいかず、健康第一。今年もお仕事頑張ります。(53歳)

★一年をふりかえってみると、お盆、お正月に向けての年末買い物で、食費オーバーであることが判明。交際費もオーバー。長男一家、次男一家が揃ったことが原因のようです。孫たちが幸せ一杯くれるから、その分だと思えば感謝です。(62歳)

★一年間頑張って家計簿をつけることができて良かった。今年は出産、入学とばたばたとして一年だったけど、出費の方もパパとママとお札が飛んでいった。でも家計簿をつけることで毎月見直しが出来たのでいくらかはムダが省けた気がする。来年も少しずつエコに出来ればと、心に決めた12月の家計簿だった。(36歳)

★12月末に女の子を出産しました。初めての子供なので今、ものすごくばたばたしています。家計簿もまとめ書きしています。12月末、私は出産で入院していたので、主人が残していたレシートのみで計算しています。本当はもっと使ってるんだろ～なあ・・・。  
来年は節約と育児を頑張ります。(25歳)

★今月はボーナスがあり、家族4人それぞれおこづかい(こどもは貯金)で36万円ふりわけました。家族全員風邪もひかず元気に過ごせたのですが、新型インフルエンザの予防接種代のため医療費が少しかさみました。また、主人のおじいさんが亡くなり喪中のハガキを出すため年賀状よりも印刷代のかかった分通信費が多くなりました。まだ今のところボーナスも通常通りいただけてますが、いつまでもらえるのかわからないのでボーナスをあてにしないで生活ができるよう心がけようと思います。(36歳)

★次女→長女→主人と続けてインフルエンザになりました。病院受診に季節性の予防接種と医療費がアップ・・・!!  
せめてもの救いは次女が医療費ゼロ(4才)だったことです。ありがたかったです。(38歳)

★一人息子が受験生であり、冬季講習に通ったためいつもより多く教育費がかかりました。私立高校の受験料は15000円必要です。大学受験になったらいったいいくらかかるんだろう。日頃からの蓄えが必要だと思いました。(40歳)

★今月の19日の雪が降る日に犬が迷ってきました。しょうがないので家で保護しました。役場の方にまよい犬の連絡がないかと問い合わせたけどありませんでした。家で飼うしかないかなと思っていたところ犬好きの人が飼ってくれるようになって正直ホッとしました。犬や猫は人に寄り添って愛情をもらって生きていくものなのに。野性の動物とはちがう生き物だと思います。飼い主を自分の親のように思っているのに、そんな子供を自分の都合で捨てないでほしい(43歳)

○12月は娘の奨学金返還月です。娘の家計から支払うのは無理なので払っていますが、その支出はどこに記入すればいいのでしょうか?一応教育費に記入していますがいいのでしょうか?

●教育費は在学中にかかる費用になります。その他の支出か交際費へ御記入ください・